



この会報紙は、平成 28 年度日本郵便の年賀寄附金の助成を受けて製作しました

平成28年 11月1日（金）発行（第23号）

あなたの心に寄り添う 仙台傾聴の会

# 傾聴だより

企画・発行  
NPO法人仙台傾聴の会  
代表 森山 英子  
携帯 090-6253-5640



## 復興庁「こころの復興」事業 各箇所では**交流&傾聴カフェ**を実施中

ピアノもギターもない、楽器がない、聴こえてくるのは、参加者の唄声。それが、当会の板橋肇子（当会副代表）が、音楽療法を使って行う傾聴出前カフェです。歌詞カードを見ながらのアカペラ。その日その地域の参加者を思いながら選曲された曲を「はい、どうぞ〜」を合図にみんなで唄います。参加される方が、笑顔でやってきて、笑顔で唄い、楽しくおしゃべり、そして笑顔で帰る。「歌はいいね〜」そんな声がたくさん聴こえてくる人気カフェです。



七ヶ浜町 花淵浜地区避難所での傾聴カフェ

七ヶ浜町カフェでは 4 か所の各地域が実施している茶話会に「音楽療法」を出前しています。その中には、七ヶ浜町養成講座から立ち上がった傾聴ボランティア団体「たんぼぼ」のメンバーも同行しています。

傾聴出前カフェは、今後もたくさんの方に唄うことで、笑顔を取り戻していただくための活動を行っていききたいと考えています。

（出前問合せは、NPO法人仙台傾聴の会  
090-6253-5640 まで）



富谷町ボランティア友の会での傾聴カフェ

## 傾聴出前講座も人気です！

傾聴出前講座では、各団体や民生委員の方々から傾聴について学びたいとの希望を受け、傾聴基本講座等をご要望に応じて行っています。

今年度初めて、福島県本宮市の社会福祉協議会と傾聴ボランティア団体「すまいる」との協働で「傾聴ボランティア養成講座」2日間コー

スを実施しました。

22名の参加者が熱心に受講し、「すまいる」で傾聴活動を始めたそうです。

宮城県内各地でも「養成講座」等傾聴を広める活動を行っていききたいと考えています。



石巻ブロック民生児童連絡協議会での傾聴基本講座



福島県本宮市での傾聴ボランティア養成講座

## 東北福祉大学教授 渡部純夫氏 演題「生き方を物語から考える」



毎回人気の渡部純夫教授の講座です。今回は、「生き方を物語から考える」でした。

最初にタイムリーなりオのオリンピックの話でした。競技の一つ一つが物語であり、その中に人を感動させる要素が沢山ありました。皆さんもきっと感動をもらったことでしょう。

その他にも、みんながよく知る、昔話や映画の話がありました。日本の昔話「桃太郎」の物語では鬼退治に行くのに、親の手助けが必要であったり、後押しをする援助者も必要でした。

(犬、猿、キジ)。一人では戦うことが出来ない

ということでした。また、映画「千と千尋の神かくし」については、少女から大人になる物語であり、その過程で真実を見抜く力を備えていくという深い内容でした。

傾聴活動するとき、傾聴される側の言った簡単な言葉「一言」に、重い意味を含んでいる場合があるとのこと。それは言った人の生き方、今までの諸々が含まれている短い言葉ともいえるそうです。震災3・11以降、時計が止まっている人もいます。特に被災された方々の時計を少しずつでも動かしていく事を改めて考えたい、傾聴するということの重要性を学んだ講座でした。



公開講座の様子

## 新しい絆へ

震災直後から5年、仮設住宅で実施してきた「茶話会」を、新しい生活拠点「復興住宅」でも再開したいとの強い想いから、昨年7月に「復興公営住宅傾聴活動推進員」を発足しました。これまでの「こころの絆」を大切にしていきたい、たくさんの会員のそんな想いを無駄にしないために、推進員に選出された5名の会員の活動が始まりました。

各区の「まちづくり推進課」と連携を強め、情報収集をしたり、アドバイスをうけながら話し合いを重ねてきました。各復興住宅自治会の立ち上げを待ち、一軒、一軒、丁寧に折衝を重ねました。そして、その努力が実り、今年1月「あすと長町第2」、4月「田子西第2」5月「あすと長町市営住宅(第1)」、7月「あすと長町第3」の復興住宅で「傾聴カフェ」をスタートさせることが出来ました。

仮設住宅からの懐かしいお顔と再会でき、新しい方々にも多数参加頂き+、とてもにぎやかな傾聴カフェとなりました。そこに新しいコミュニティと絆が生まれていく力強いエネルギーを感じています。今後「傾聴カフェ」を支えて頂いている多くのスタッフと共に、この活動を勧めていきたいと思っています。

推進員としての活動は10月31日をもって終了いたしました。推進員の村上瑞穂さん、佐藤裕子さん、五島誓子さん、福土が子さん、高野初男さん、大変お疲れ様でした。



あすと長町第2復興住宅での傾聴カフェ



# 名取支部

11月号では、事務所がある名取市、そこで活躍する名取支部をご紹介します。



名取支部は、嶋脇ウタ支部長を中心に34名の会員が、施設や仮設住宅、傾聴カフェと大忙し、たくさんの笑顔を守り、増やすために一所懸命活動しています。

今回、ぴ〜編集員は、名取支部で毎月行われている定例会にお邪魔しました。

まず驚いたのが、出席率の高さです。26名の会員が出席していました。「定例会は、月に1度あるのよ。活動の日程の確認や連絡事項、スキルアップのための研修などがあり、とても重要な会なのよ。」そう話す会員さんの真剣なまなざしに、傾聴をすることへ大きな役割と責任を担っているという自覚をもって活動されているのだなと感じました。会員ひとりひとりが、誰かのために、誰かを救いたいと活動している、だからこそ、毎月の定例会というのは、大事な会議なのです。



次号は、仙台南支部です！

明るい雰囲気の中すすむ定例会です。



この日の定例会でのスキルアップ研修は、「活動記録から」をテキストにして学習。傾聴をしている時にこんなことがあった、こういう時はどうしたらよいかなど、テキストをもとにいろんな意見が飛び交っていました。実際に経験した生の声は重要です。会員それぞれが、傾聴活動の中で経験したこと、疑問に思ったことなど、様々な話が出て、お互いに学び合える時間となっていました。

会員のスキルアップは、傾聴することへの責任として欠かせません。



NPO法人仙台傾聴の会では、全会員のためのスキルアップ研修を開催しておりますが、このように毎月、支部ごとの定例会の場でも、スキルアップは、行われています。

最後に今後の名取支部について伺いました。



名取市内の仮設住宅からすべての方々が引っ越しをされ、復興住宅などに移転されたとき、慣れない引っ越し先で、不安や寂しさなどが無いように、その移転先でも傾聴活動は続けます。

(名取支部支部長 嶋脇ウタ)

## みやぎ県政だよりに掲載されました



復興に向けて、県内の各地域で活動されている方々を紹介します。のコーナーに NPO法人傾聴の会が掲載されました。

傾聴の活動を始めたきっかけや活動の中で苦労したこと、今後の目標など森山英子代表理事からのメッセージがたっぷりと書かれています。

傾聴とは？や、仙台傾聴の会の想いは何か等がわかり、改めて傾聴ボランティア活動をするということの意義を感じることができる記事となっています。まだ、ご覧になっていない方は、ぜひ一読下さい。



## 平成28年11月1日～12月31日 活動予定表

電話 傾聴相談  
☎080-3199-4481

スキルアップ講座（会員対象）  
11月26日 10:00～12:00  
会場 シルバーセンター第2研修室

### 傾聴サロン（対面での個別相談）

要予約 ☎090-6253-5640  
仙台市福祉プラザ  
第1土曜日 10:00～15:00  
岩沼市総合福祉センター  
第3水曜日 10:00～15:00  
名取市市民活動支援センター  
第3日曜日 10:00～15:00  
塩釜市一番館、または旧公民館  
第4日曜日 10:00～15:00

### 傾聴ボランティア養成講座

☎090-6253-5640  
11月4・11・18日 10:00～15:00  
会場 多賀城市市民活動サポートセンター  
11月7・14・21日 10:00～15:00  
会場 利府町役場 1F 研修室 2,3

### 傾聴茶話会（予約不要）

仙台市市民活動サポートセンター4F  
第1月曜日 10:30～12:00  
名取市箱塚桜団地集会所  
第1・2・3金曜日 10:00～11:30  
名取市箱塚屋敷団地集会所  
第1・2・3月曜日 10:00～11:30  
名取市雇用促進住宅集会所  
第3土曜日 13:30～15:00  
名取市入生団地集会所  
第4月曜日 10:00～11:30

### 傾聴カフェ（予約不要）

あすと長町市営住宅 1F 集会所  
第1水曜日 13:30～15:00  
あすと長町第2復興住宅 1F 集会所  
第3月曜日 13:30～15:00  
あすと長町第3復興住宅 1F 集会所  
第3土曜日 13:30～15:00  
田子西第二復興住宅 1F 集会所  
第4金曜日 13:30～15:00  
名取市大手町5丁目老人いこいの家  
第4金曜日 13:30～15:00  
岩沼市桑原集会所  
第2木曜日 10:00～11:30  
玉浦公民館  
第4水曜日 10:00～11:30

## 会員募集

仙台傾聴の会のさまざまな事業や活動は、会員の方々の「誰かの役に立ちたい」という情熱と努力によって成り立っています。仙台傾聴の会の趣旨に賛同し、活動をともにできる方、または、応援して下さる方を募集しております。

- 正会員（傾聴ボランティアとして活動して頂ける方）  
会費：3,000円/年（ボランティア保険を含む）
- 賛助会員（資金面で援助して下さる方）  
会費：3,000円～/年 個人一口  
5,000円～/年 団体一口

NPO 法人仙台傾聴の会までお問合せください。

### 編集後記

暑い夏が、台風と共に過ぎていき、いつの間にか稲刈りも終わっています。新米はお食べになりましたか？ スキが風に揺れ、夜は虫の声と秋の定番が勢ぞろい。食欲の秋はほどほどに。会員達も「傾聴カフェ」などで益々、頑張っています。

編集スタッフ  
嶋脇・千谷・今野・岩崎・沼田

### 電話での傾聴も受け付けています



ベテランの傾聴ボランティアが対応します。個人情報を守ります。ひとりでお悩み、お電話ください。

☎080-3199-4481

### NPO法人仙台傾聴の会 代表理事 森山 英子

〒981-1232  
名取市大手町五丁目6-1 名取市市民活動支援センター内  
☎090-6253-5640 / Fax 022-343-9705  
moriyama-e@tulip.sannet.ne.jp  
ホームページ <http://sendaikeicho.web.fc2.com/>  
ブログ <https://kacco.kahoku.co.jp/author/sendaikeicyou>

